

報道関係者各位

令和5年11月6日

中学校のトイレへの生理用品の配置について 【実証実験】

このたび、中学校のトイレへ生理用品を配置し、子どもたち誰もが必要に応じて自由に使用できるよう実証実験として取組を行うことになりましたのでお知らせいたします。

生理用品は、女性にとっては生活になくってはならないものであり、家庭の経済的理由で購入が難しい場合はもとより、急きよ必要となった場合も含めて、子どもたちの心身に影響を与えるものであり、国が策定する「女性活躍・男女共同参画の重点方針 2023」においても「生理の貧困」は女性の健康や尊厳に関わる重要な課題と明記されています。

本取組は、「国際ソロプチミスト舞鶴」にご協賛いただき、全ての子どもたちが心身の健康を維持し、安心して学校生活を送ることができる環境整備の一環として実施するものであり、子どもたちや学校へのアンケートなども併せて行い、効果的な取組のあり方などを検証したいと考えております。

記

1. 実証実験・実施校 青葉中学校及び城南中学校
2. 実施期間 令和5年11月中旬～令和6年2月頃
※実施状況により変更あり
3. 実施内容 学校のトイレに生理用品を配置（各校9か所の予定）
4. その他 生徒全員に取組に関するアンケートを行い、効果的な取組のあり方を検証します
5. 協賛 国際ソロプチミスト舞鶴（会長 川勝由美氏）

※これまでから国際ソロプチミスト舞鶴は、DV 啓発用のぼりやポスター制作、女性のための相談窓口などで配布している生理用品の購入などにご協賛いただいております。



SDGs 未来都市

舞鶴市 人権啓発推進課（担当：堂田・新宮）
〒625-8555 舞鶴市字北吸 1044
TEL:0773-66-1022、FAX:0773-62-9891
E-mail:jinken@city.maizuru.lg.jp